

# オンプレサーバーを サクッと**AWS**へリホストする話

太田 賢志郎

技術統括本部 ソリューションアーキテクト  
アマゾン ウェブ サービス ジャパン合同会社



# 自己紹介

名前:

太田賢志郎

所属:

ソリューション アーキテクト

主な役割:

Web業界のお客様を中心にご支援

経歴:

WEB/スタートアップ 企業のインフラエンジニア

趣味:

ソルトルアーフィッシング



# アジェンダ

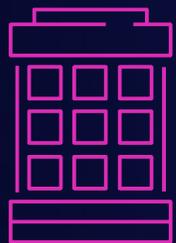
1. AWSへの移行戦略(7R)
2. AWS Application Migration Serviceのご紹介
3. オンプレサーバーをサクッと移行するデモ
4. まとめ

# アジェンダ

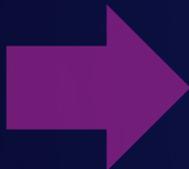
1. **AWSへの移行戦略(7R)**
2. AWS Application Migration Serviceのご紹介
3. オンプレサーバーをサクッと移行するデモ
4. まとめ

# レガシーアプリケーションやデータはクラウドに移行し始めている

Windows  
SAP  
VMware  
データベース  
メインフレーム



レガシー



## ゴール



ビジネス変革を加速



俊敏性を高め素早いイノベーションを起こす



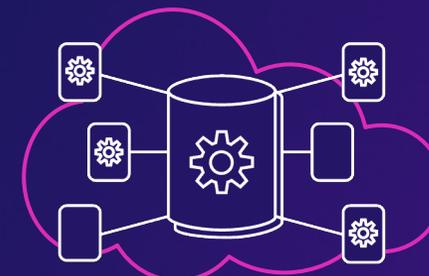
運用コストの削減



クラウドの伸縮性、パフォーマンス、自動化



セキュリティとコンプライアンスの向上



モダン

>50%

の企業のワークロードとデータが12か月以内にパブリッククラウドに移行すると見込まれている

# AWS のイノベーションと経験



スケール



信頼性



セキュリティ



アジャイル  
アプリケーション開発



パフォーマンス

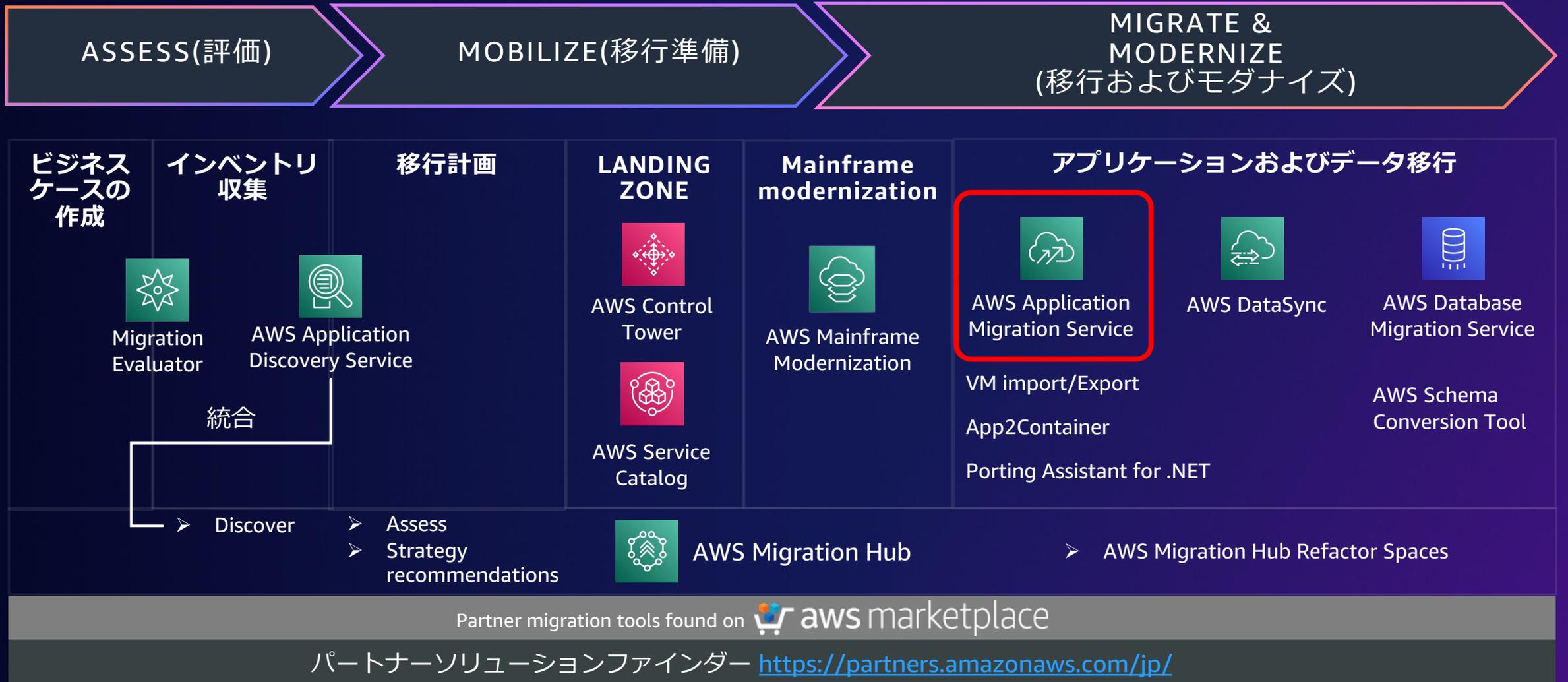


高度なデータ分析

## 10年以上

数千の移行とモダナイゼーションプロジェクト実績

# 移行を支援するAWSのサービス/ツール

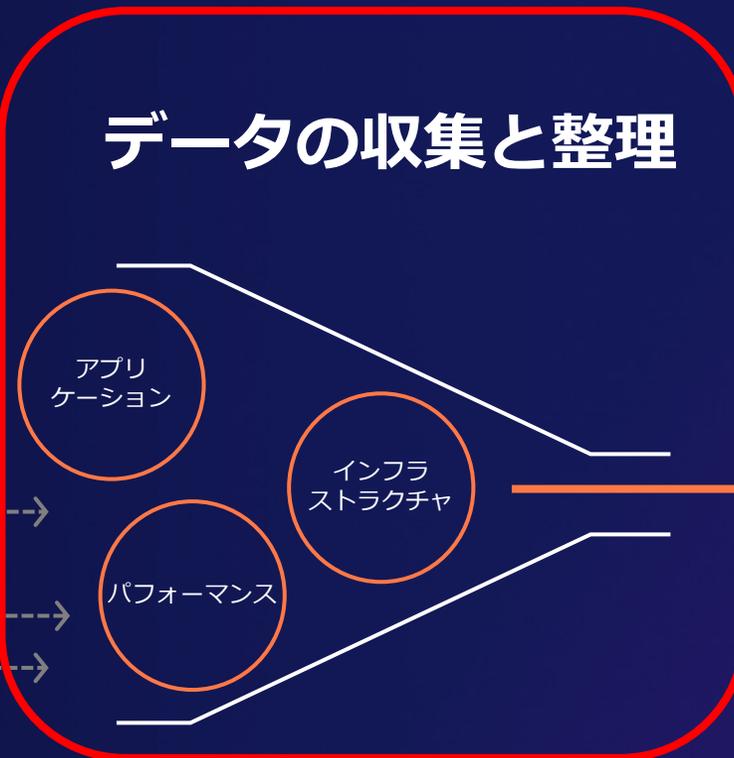


# 移行計画の流れ

## 現在のIT利用状況



## データの収集と整理



## ワークロード毎の 移行戦略(7R)

- リファクタリング
- リプラットフォーム
- リパーチェス
- リホスト
- リロケート
- リティン
- リタイア

↑  
工数/効果の  
大きさ  
↓



Migration Evaluator



AWS Migration Hub

統合



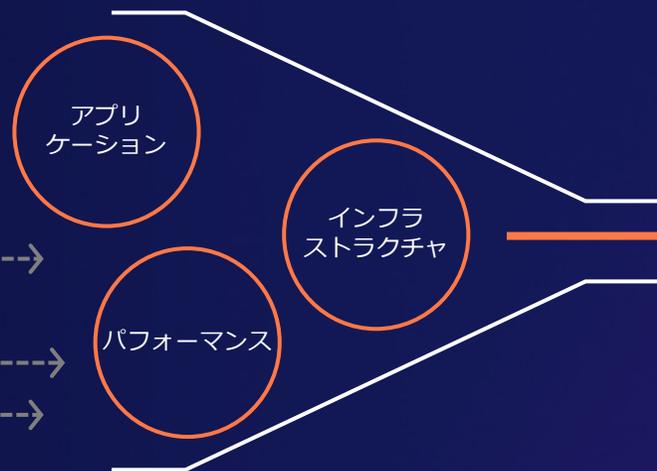
AWS Application  
Discovery Service

# 移行計画の流れ

## 現在のIT利用状況



## データの収集と整理

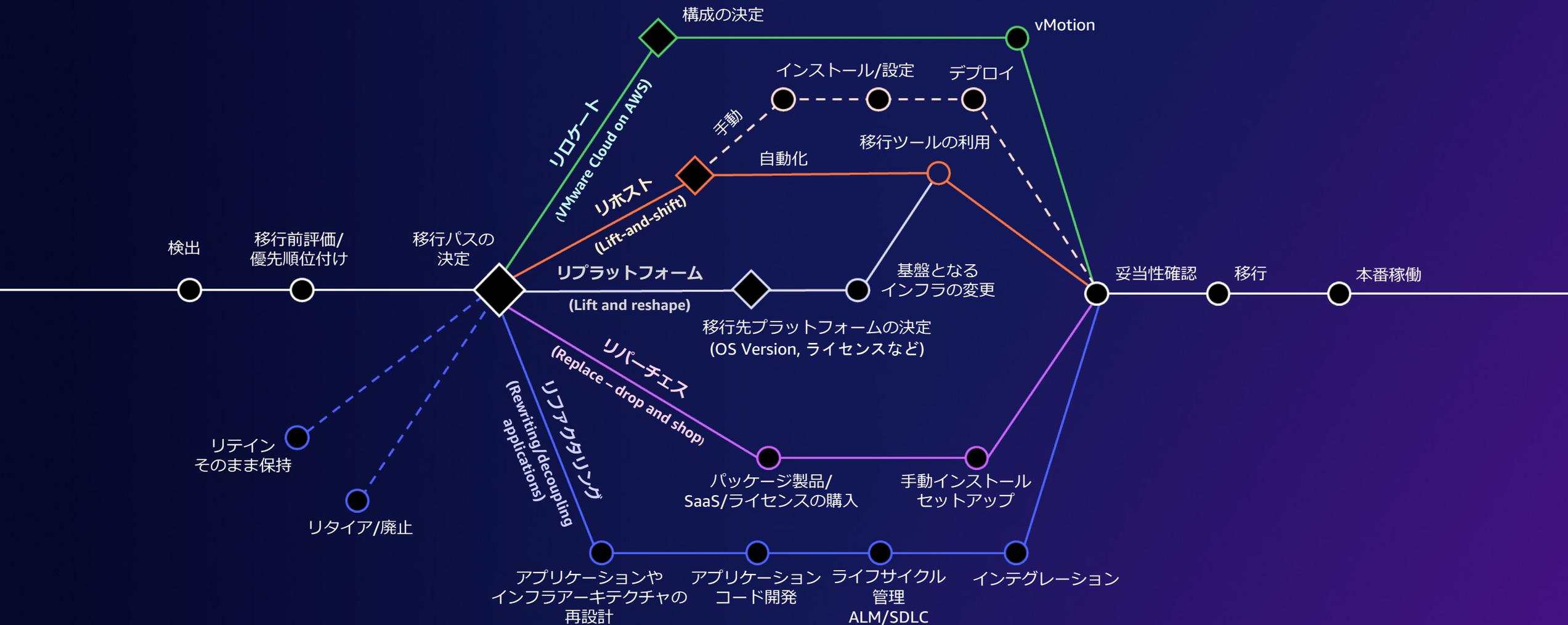


## ワークロード毎の 移行戦略(7R)

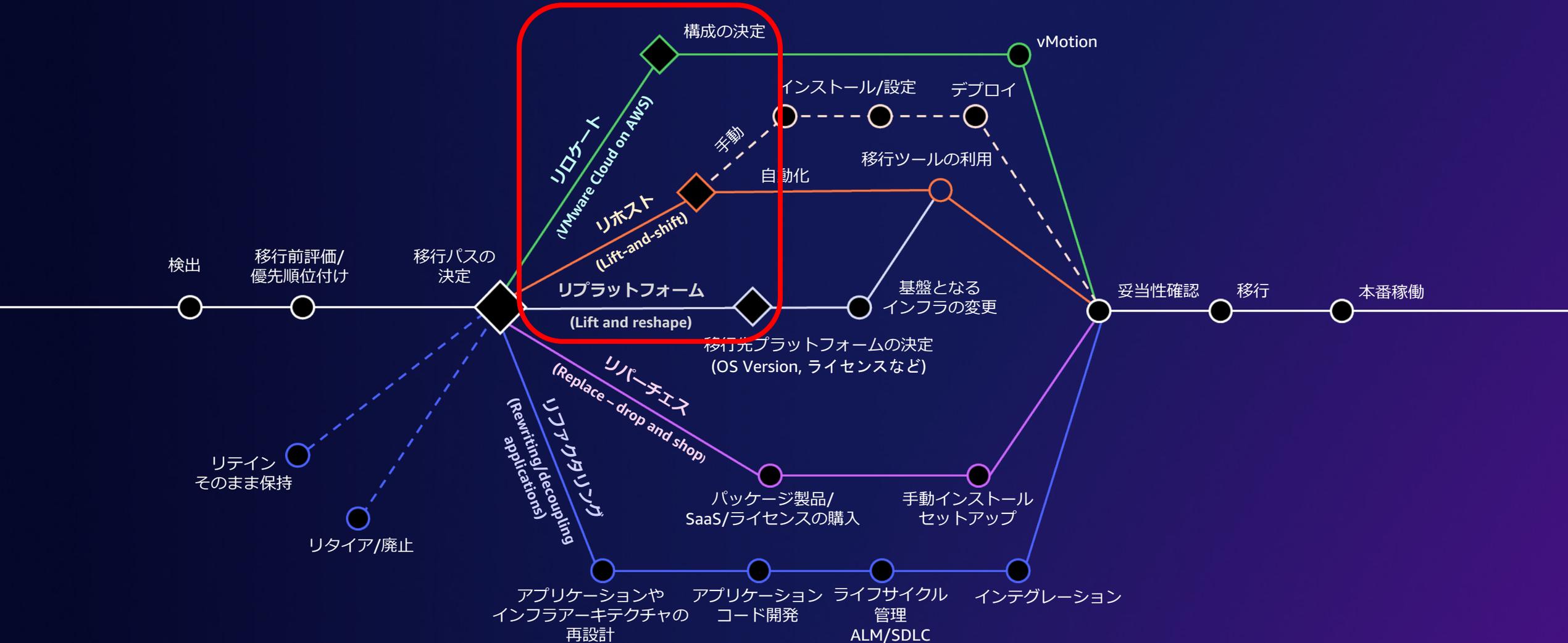
- リファクタリング
- リプラットフォーム
- リパーチェス
- リホスト
- リロケート
- リティン
- リタイア

↑  
工数/効果の  
大きさ

# AWS の移行戦略(7R)

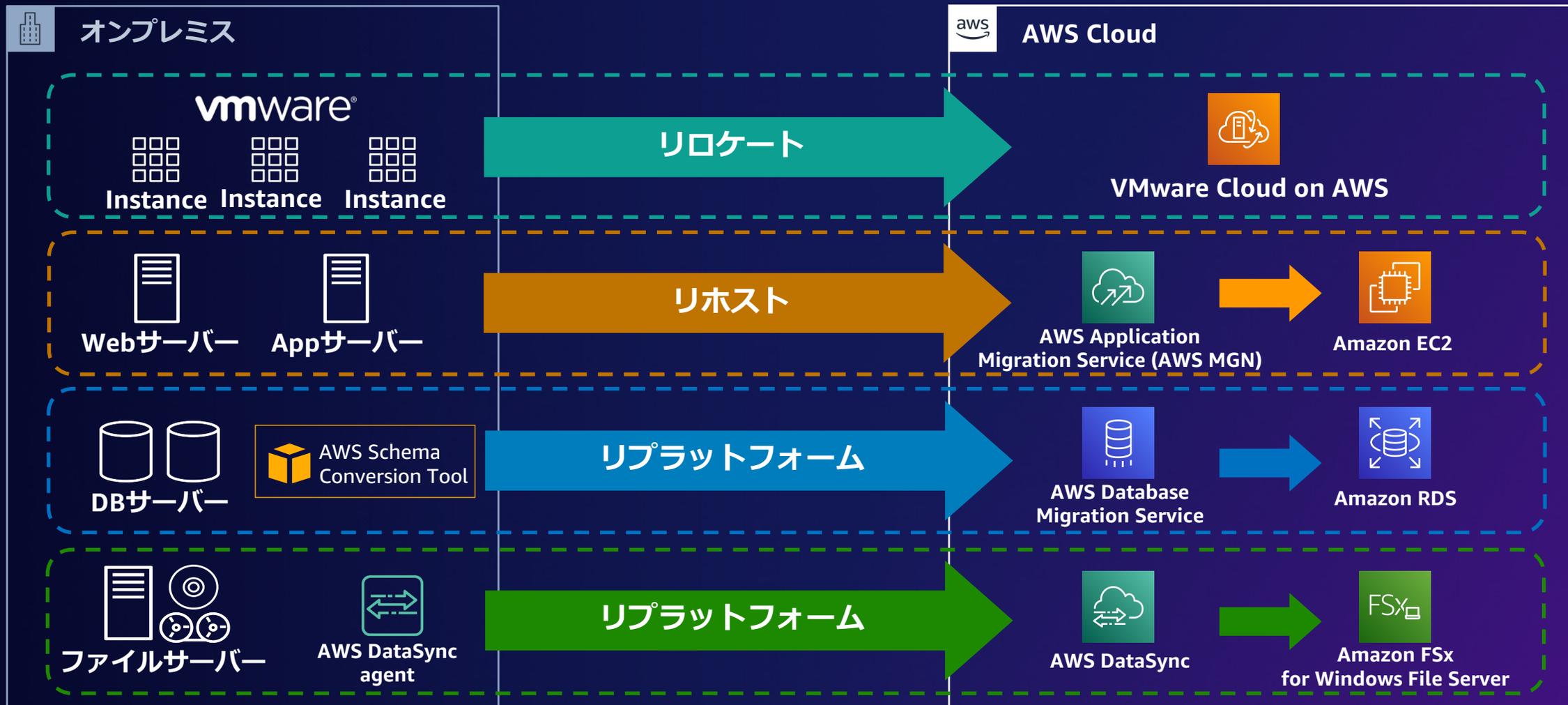


# AWS の移行戦略(7R)



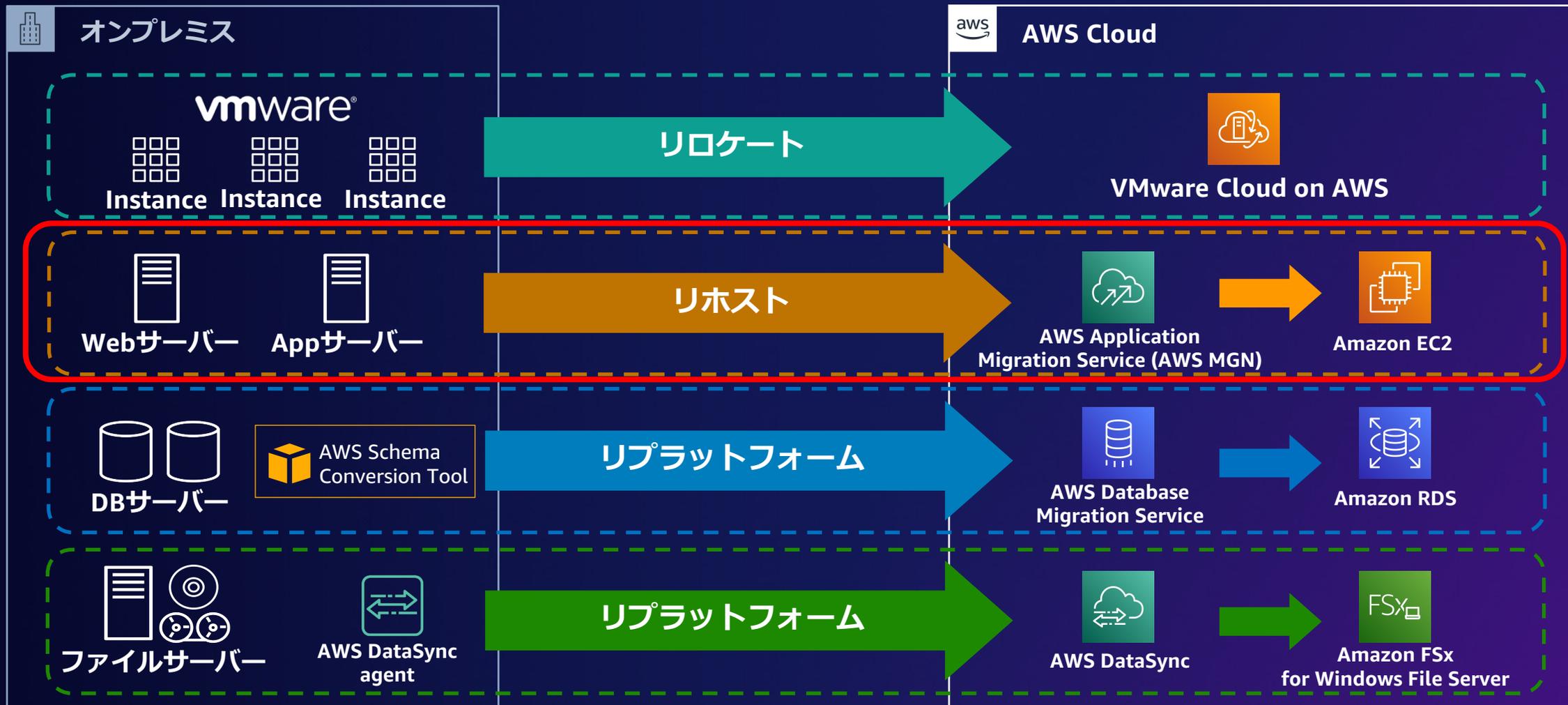
# AWS の移行戦略(7R)

## 移行パターン例



# AWS の移行戦略(7R)

## 移行パターン例



# アジェンダ

1. AWSへの移行戦略(7R)
2. **AWS Application Migration Service**のご紹介
3. オンプレサーバーをサクッと移行するデモ
4. まとめ

# AWS Application Migration Service(AWS MGN)の特徴

- AWSへのリホストに特化したサーバー移行サービス
  - 継続的なレプリケーションによりダウンタイムを最小化
  - API操作により大規模移行や移行プロセスの自動化が可能
  - Agent版とAgentless版の2つを提供
- 様々な移行元OSをサポート
  - Windows Server 2003/2008/2012/2016/2019/2022
  - Windows 10
  - CentOS、RHEL、Oracle Linux、SUSE、Ubuntu、Debian
- 1台につき90日間無料で利用可能
  - 90日以降はサーバーごとに\$0.042/時間が発生
  - 移行時に起動するリソース料金は別途課金



AWS MGN

# AWS MGN Agent/Agentlessの比較

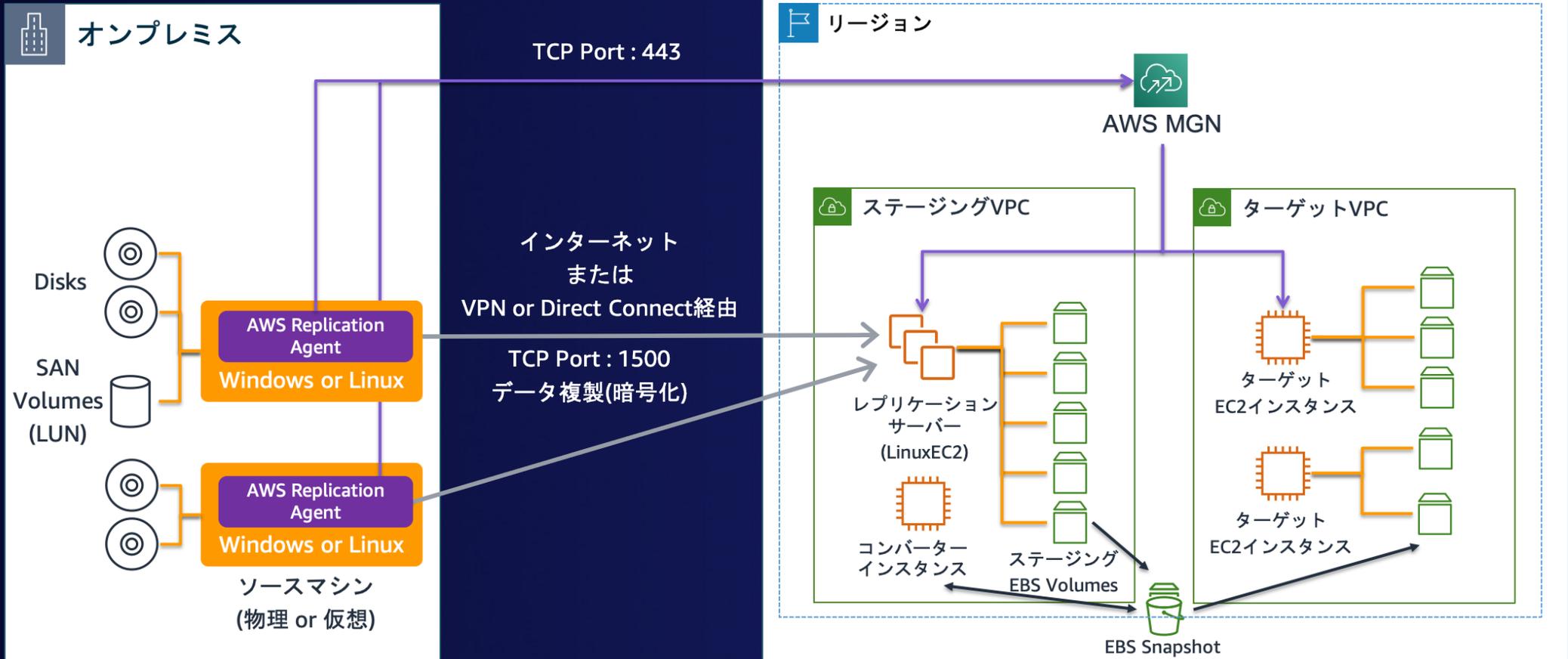
## Agent版

- 物理環境、仮想環境に対応
- 対象サーバーにレプリケーションエージェントをインストール
- ブロック単位での継続レプリケーション
- ダウンタイムを最小化

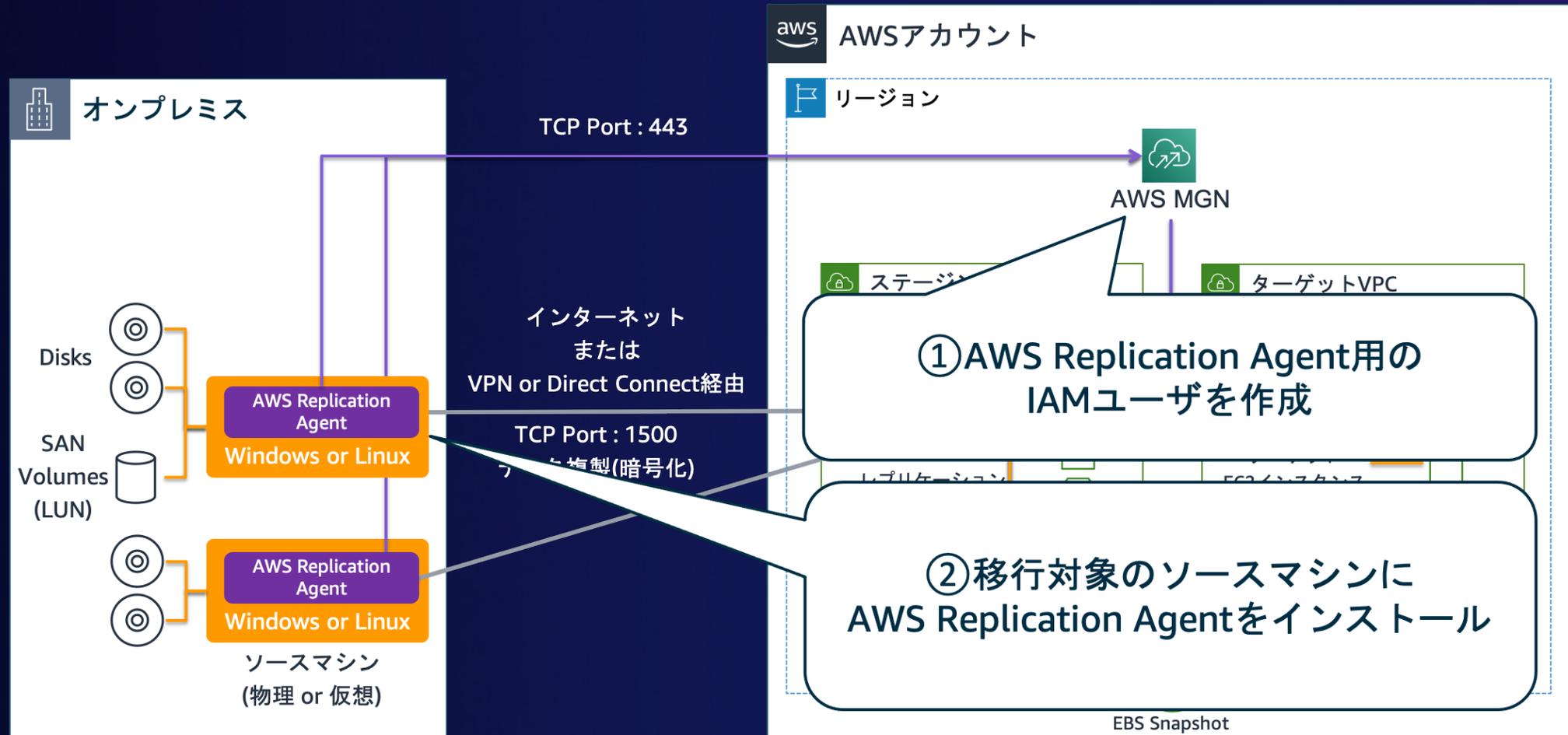
## Agentless版

- エージェントをインストールできない仮想環境に対応
- VMware vCenterにAWS MGN vCenter Clientをインストール
  - VMware vCenter バージョン 6.7/7.0 に対応
- スナップショット単位の継続差分レプリケーション

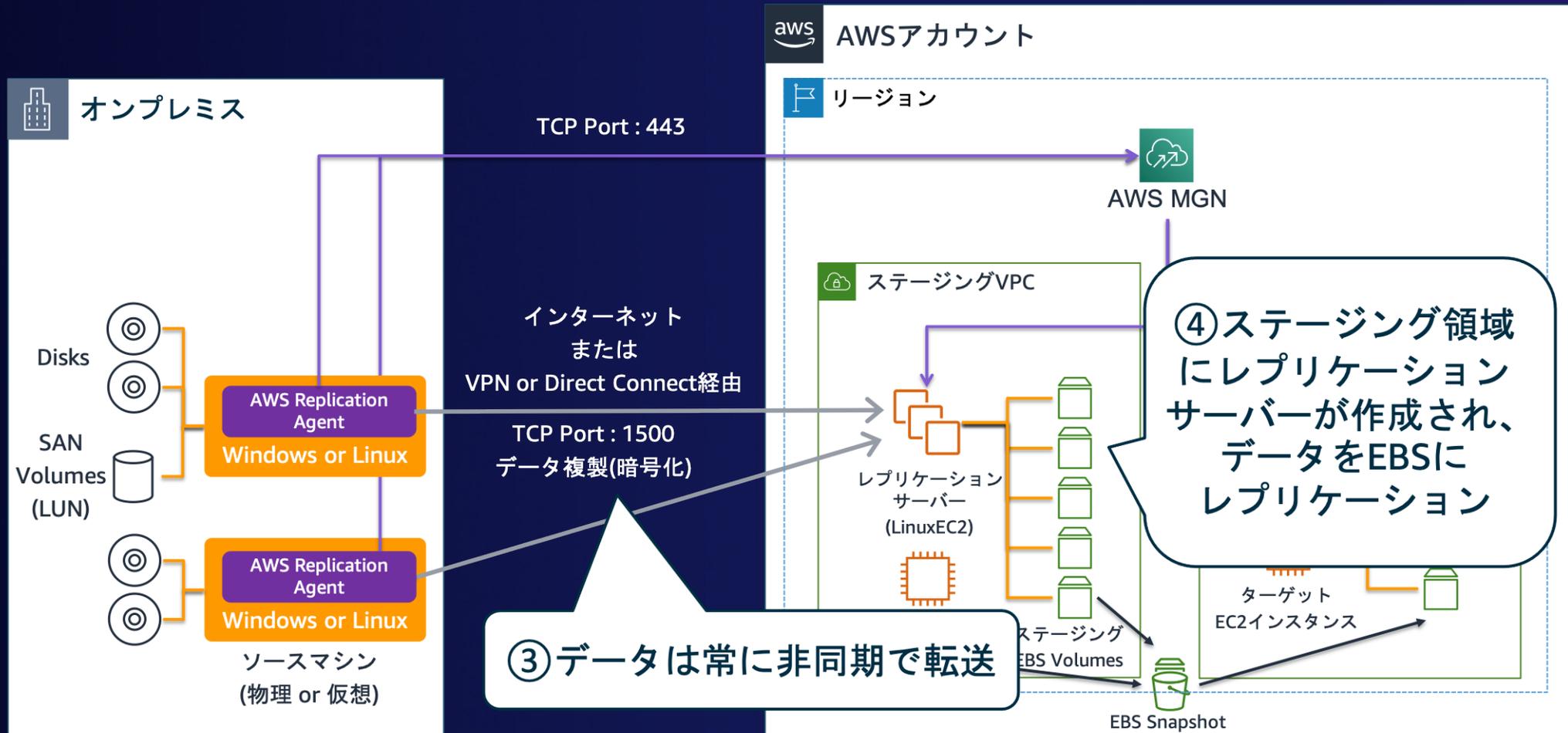
# AWS MGN 構成例



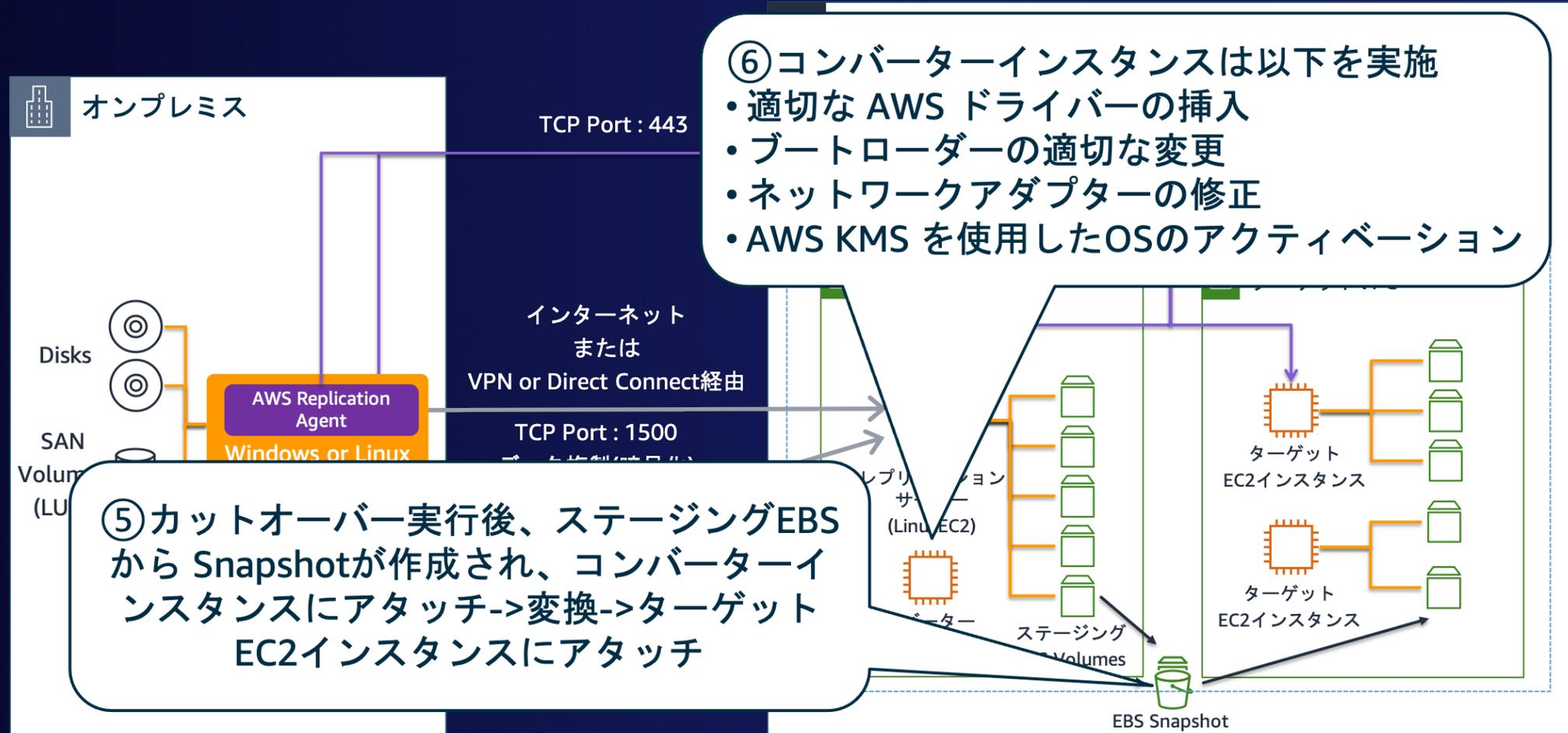
# AWS MGNの仕組み (Agentインストール)



# AWS MGNの仕組み(レプリケーション実行時)



# AWS MGNの仕組み(テスト/カットオーバー実行時)

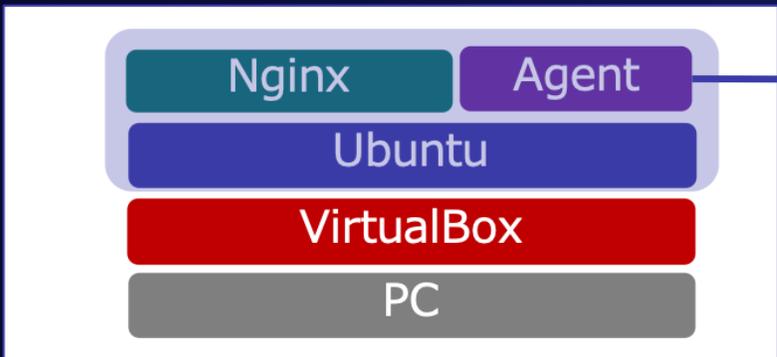


# アジェンダ

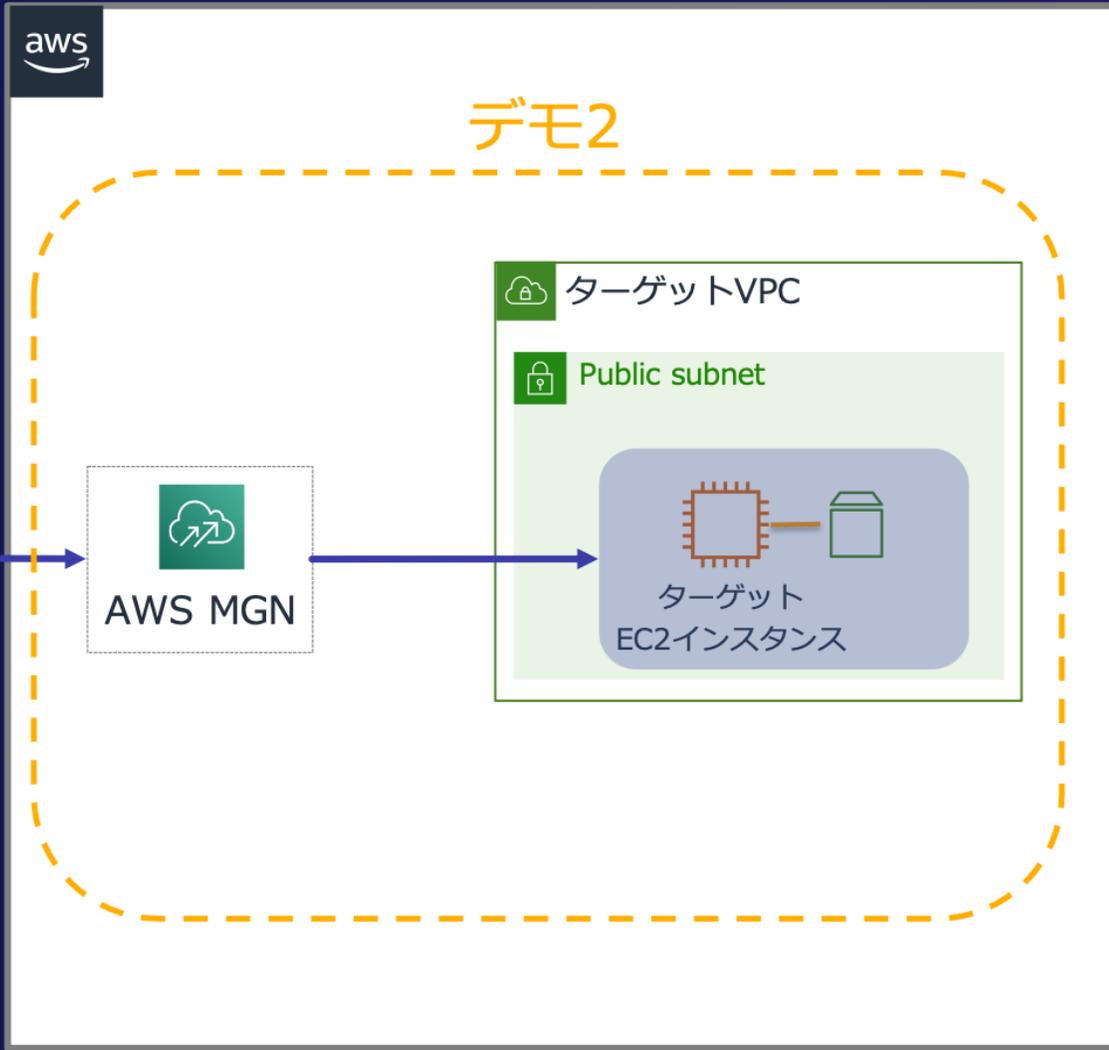
1. AWSへの移行戦略(7R)
2. AWS Application Migration Serviceのご紹介
3. オンプレサーバーをサクッと移行するデモ
4. まとめ

# AWS MGNデモ

## デモ1

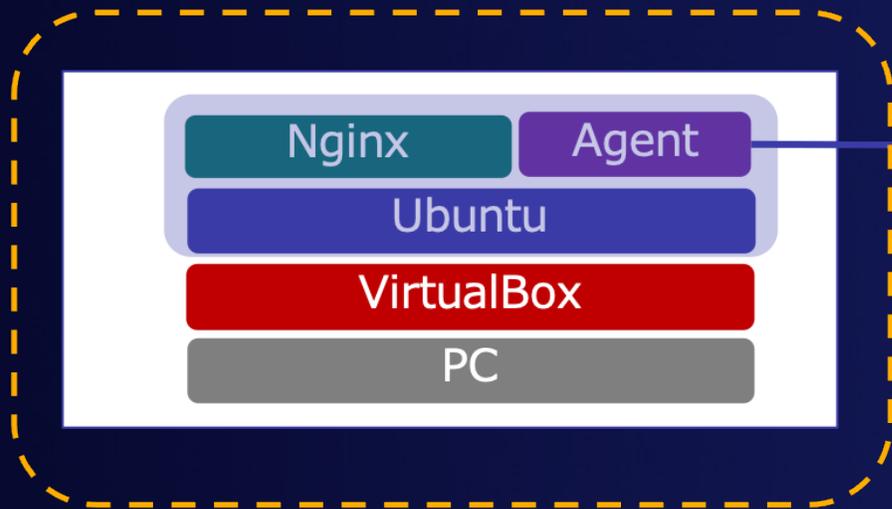


## デモ2

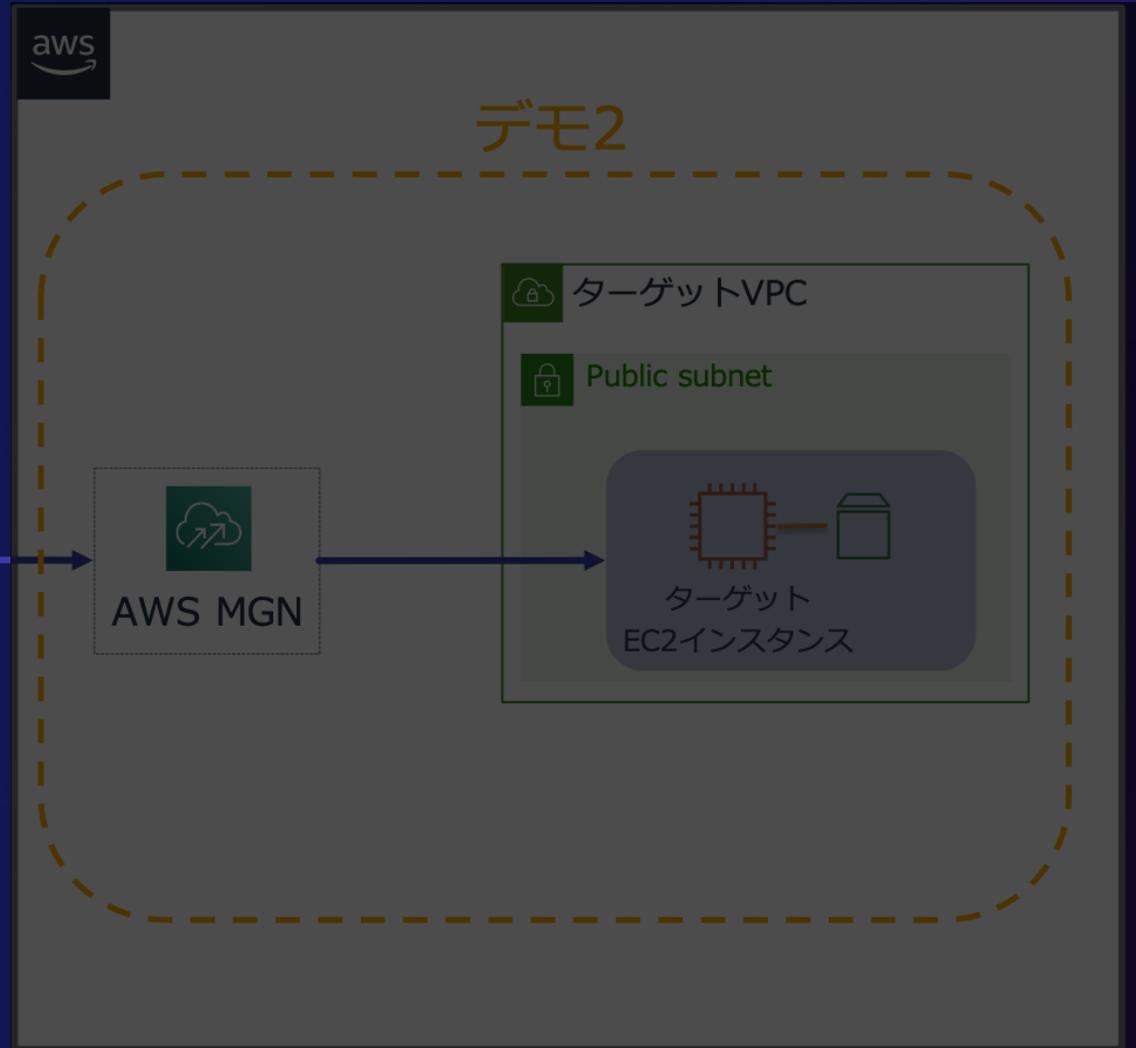


# AWS MGNデモ

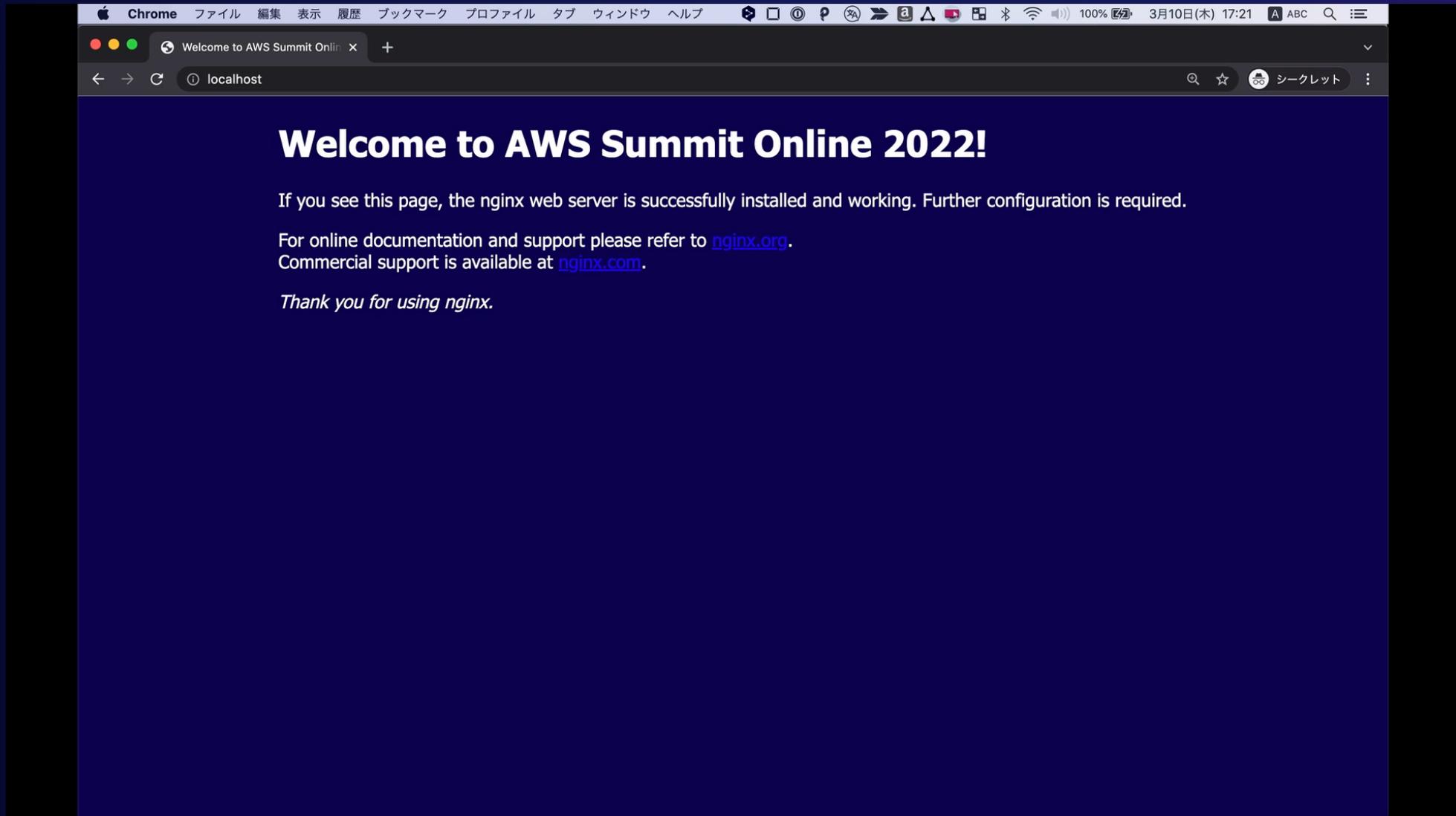
## デモ1



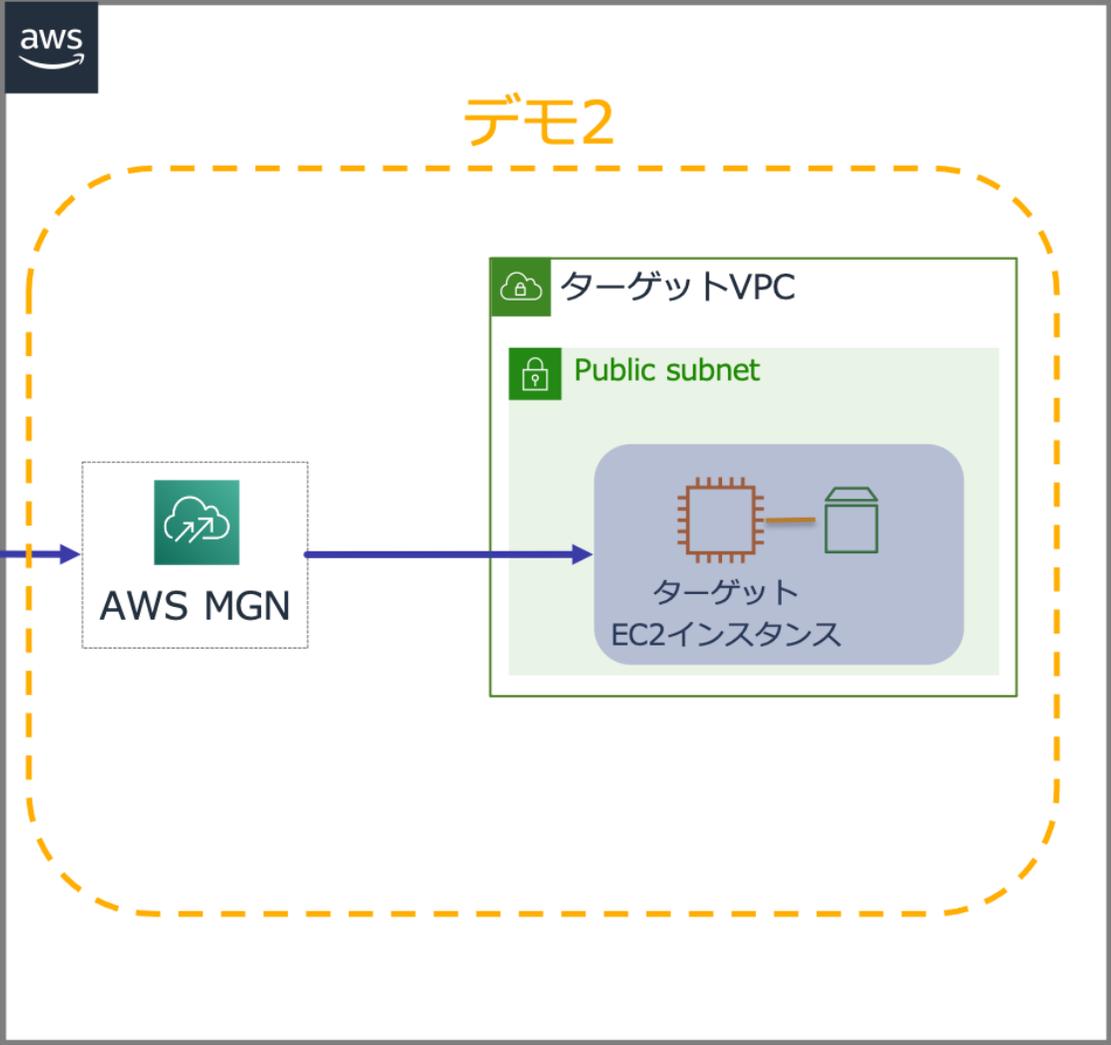
## デモ2



# デモ1. Agentのインストールとレプリケーション



# AWS MGNデモ



# デモ2. AWSへのリホスト

The screenshot displays the AWS Application Migration Service console. The main content area shows the migration lifecycle progress, which is currently in the 'Ready for testing' phase. Below this, the 'Data replication status' is shown as 'Healthy'. The console also includes a navigation sidebar on the left and a top navigation bar with various AWS services.

**Application Migration Service**

Migration dashboard | Server info | Tags | Disks settings | Replication settings | Launch settings

**Lifecycle 情報**

Not ready | **Ready for testing** | Test in progress | Ready for cutover | Cutover in progress | Cutover complete

Launch status	Last test	Cutover
-	-	-

**Data replication status 情報**

Healthy

Replication progress	Replication type	Elapsed replication time
✔ Initial replication finished	Agent based	5 hr
	Total replicated storage	Last seen
	64 of 64 GiB	2022年3月10日 23:11 (UTC+9:00)
	Lag	Replication start time
	-	2022年3月10日 17:45 (UTC+9:00)
	Backlog	

フィードバック | © 2022, Amazon Web Services, Inc. またはその関連会社。 | プライバシー | 用語 | Cookie の設定



# アジェンダ

1. AWSへの移行戦略(7R)
2. AWS Application Migration Serviceのご紹介
3. オンプレサーバーをサクッと移行するデモ
4. まとめ

# AWS MGNまとめ

- サーバー移行を簡素化、迅速化、自動化
  - Agent版は物理環境、仮想環境のどちらにも対応
  - Agentlessは仮想環境からの移行に対応
  - API操作による大規模移行も可能
- 継続的なレプリケーションとダウンタイムの最小化
- 1台につき90日間無料で利用可能



AWS MGN

# Thank you!

